

民主島根

2022年
1.30
第1399号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

笠井衆院議員を迎え、大田市でオンライン演説会 参院選勝利で政権交代の足掛かりを

にひ前参院議員、亀谷、宮脇の両市議予定候補が訴え



日本共産党中部地区委員会は23日、にひさうへい前参院議員の比例議席を奪還し、比例5議席の絶対確保と大田市議選(3月27日告示・4月3日投票)の現有2議席獲得に向け、笠井亮(あきら)衆院議員を迎え、大田市でオンライン演説会を開きました。

笠井氏は、岸田政権が敵基地攻撃能力の保有など、従来の憲法解釈を変更しようとしてことを厳しく批判し、憲法9条を生かした東アジア規模の友好条約をめざすことや、弱肉強食の新自由主義を転換し、「やさしく強い経済」をつくる党の政策を紹介。参院選で市民と野党の共闘と日本共産党の躍進を勝ち取り、政権交代の足掛かりをつく

東京からオンラインで訴える笠井衆院議員(左)と福岡からオンラインで決意表明する、にひ前参院議員(右)

jcpshimane YouTube <https://www.youtube.com/user/jcpshimane>



オンライン視聴者らに応える(左から)亀谷、宮脇の両氏(大田市・あすてらすホール)



安全・安心の島根こそ県政の使命 党県議団が丸山知事に予算要望

日本共産党島根県議団(尾村利成団長)は13日、2022年度の予算編成に向け、丸山達也知事に県内で感染が急拡大している新型コロナウイルス・オミクロン株対策や島根原発2号機の再稼働中止など25項目を要望しました。(写真)

島根原発については

ろうと訴え、「党創立10周年にふさわしい躍進で、希望の発信を島根から」と呼びかけました。

にひ氏は、コロナ危機は、自己責任を押し付け、格差と貧困を広げてきた自公政治のゆがみを浮き彫りにしたとし、「コロナ危機に乗じて憲法改悪を

狙う政治を終わらせ、国民の命と暮らしを守る政治を実現するため全力を尽くす」と決意表明しました。

2期目に挑む亀谷ゆう子市議(現)、宮脇やすろう市議予定候補(新)も力強く決意を述べました。



中国電力島根原発2号機再稼働の是非を問う住民投票の実現をめざす「どうする島根原発? みんなで決める松江の会」は4日、住民投票条例制定のための直接請求署名を同市選挙管理委員会に提出しました。(写真)

集まった署名数は有権者(16万6768人)の12月1日現在の約7・2%にあたる1万1961人。直接請求が成立する法定署名数336人(有権者の2%)に対し、約3・6倍の署名が集まりました。

島根原発2号機再稼働の是非問う

みんなで決める松江の会 住民投票請求署名 市選管に提出

同会共同代表の岡崎由美子弁護士、秋重幸邦・島根大学前副学長が署名を提出し、記者会見を開きました。秋重、岡崎の両氏は「一条例の制定により、松江市に対し、住民が判断するための情報と機会の提供を求めるとともに、市長や議会の判断にあたって住民の意思・意向を反映させたい」と強調しました。

「原発ゼロの島根」を決断した上で再生可能エネルギーと関連する新産業の誘致・育成、原発廃炉によって可能性が広がる漁業、農業と関連産業の育成を要求。「原発ゼロ」と一体に住民の暮らしと地域経済再建の支援を進めるよう強調しました。

コロナ関連では、病床を削減する「地域医療構想」を見直し、コロナ禍で減収となった医療機関への減収補填や財政支援、コロナ禍で奮闘を続ける医療・福祉労働者の処遇改善と保育士・介護職員の配置基準改善を要

望。住民合意のない松江北道路建設(総事業費250億円)など経済効率優先の大型開発は見直し、住民の命と安全を守る防災・減災型の公共事業の重点化も求めました。

尾村団長、大國陽介幹事は、県が13日からコロナ感染不安のある無症状者に対し、無料でPCR検査が受けられる体制を整備したことを歓迎。丸山知事は、共産党県議団の要望に対し、「対応できるものについては最大限取り入れていきたい」と答えました。

鼓動

「どこの国でも自由に往来できる。どこの国の曲であつても自由に聴ける。僕らの子どもにはそんな世界を生きてほしい。日向の道を歩いてほしい」。稔は安子のお腹の子に「るい」と命名して出征し、還らぬ人となった▼その「るい」が、朝ドラ「カムカムエブリバディ」の二代目ヒロイン。戦時中には、敵国のジャズ奏者ルイ・アームストロングからの命名だけに秘匿されたが、戦後はアームストロングの「サニサイドストリート」(日向の道)を吹くトランペッターと恋仲となる。さて、今後の展開は：▼アームストロングはニューヨークの貧しい黒人居住区で生まれ、当時、当地の黒人ブラスバンドから生まれたジャズに惹かれて、1920年代から70年代にかけて活躍した。戦後は「サニサイド」の愛称で親われ、トランペッター演奏とともに、歌をスウィングさせて原メロディも自由かつ即興的に作り変えて歌う独特のしわがれた声のボーカルは一世を風靡した▼ジャズは、強制的にアメリカに連行された黒人奴隷が、過酷な労働の中で、半ば叫びにも近い即興的なワイルドな音楽として口ずさんでいたものから派生したといわれている。若きアームストロングは、人種差別的嵐に抗して徐々に頭角を現していった▼学生時代、ジャズ好きの学友に誘われて北松江のジャズ喫茶「ウエザリーポート」に出かけたことがある。友人は、店内に響くスウィングビートに合わせてリズムをとっていたが、今ひとつ馴染めなかつた。久しぶりに、美空ひばりのジャズ(CD)をかけてみた。軽快なテンポに半世紀前の思い出がよみがえった。(吉)